

令和5年度
(令和4年度実績)

静岡県後期高齢者医療の概況

令和5年 10月

静岡県後期高齢者医療広域連合

目 次

1	広域連合の概要	
(1)	静岡県後期高齢者医療広域連合の概要	2
(2)	財政状況	7
2	被保険者の状況	
(1)	被保険者数の推移	10
(2)	年齢階層別被保険者数	11
(3)	所得区分別被保険者数及び構成割合	11
(4)	市町別被保険者数	12
3	保険料の状況	
(1)	保険料率	16
(2)	保険料の賦課収納	16
(3)	保険料の軽減	17
(4)	保険料の減免	17
(5)	短期被保険者証の発行状況	17
(6)	収納率向上に向けた取り組み	18
4	医療費・保険給付費の状況	
(1)	医療費の概要	20
(2)	一人当たり医療費	21
(3)	医療費の種類別推移	22
(4)	療養費	24
(5)	葬祭費	24
(6)	疾病別医療費の概要	26
5	保健事業の状況	
(1)	健康診査事業	30
(2)	歯科健診	31
(3)	オーラルフレイル対策事業	32
(4)	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	32
(5)	市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業	33
6	医療費適正化事業の状況	
(1)	医療費通知（医療費のお知らせ）の送付	36
(2)	ジェネリック医薬品の利用促進	36
(3)	訪問指導事業	37

1 広域連合の概要

1 広域連合の概要

(1) 静岡県後期高齢者医療広域連合の概要

広域連合設立の根拠

高齢者の医療の確保に関する法律第 48 条

市町村は、後期高齢者医療の事務を処理するため、都道府県の区域ごとに当該区域内のすべての市町村が加入する広域連合を設けるものとする。

広域連合設立の経緯

平成 18 年 6 月 21 日に「健康保険法等の一部を改正する法律」が公布され、平成 20 年度から、これまでの老人保健制度に代わり、原則として 75 歳以上の方を対象とする新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。

この制度の運営主体として、都道府県単位で全市町村が加入する特別地方公共団体である「広域連合」が平成 18 年度中に設置されることも同法で定められました。

本県では、静岡県市長会及び静岡県町村会が中心となって、広域連合設立準備事務局を平成 18 年 8 月 1 日に立ち上げ、代表市町長で構成する準備委員会や全市町の所管課長による幹事会の場で様々な検討を行ってまいりました。

そして、平成 18 年 12 月 26 日までに、県下全市町の議会において広域連合設置議案が可決され、平成 19 年 1 月 15 日に全市町長の連名で静岡県知事に対し、設置許可申請を行い、同年 1 月 23 日に許可書の交付を受けました。

平成 19 年 2 月 1 日に「静岡県後期高齢者医療広域連合」が発足し、平成 20 年 4 月 1 日から後期高齢者医療制度が開始されました。

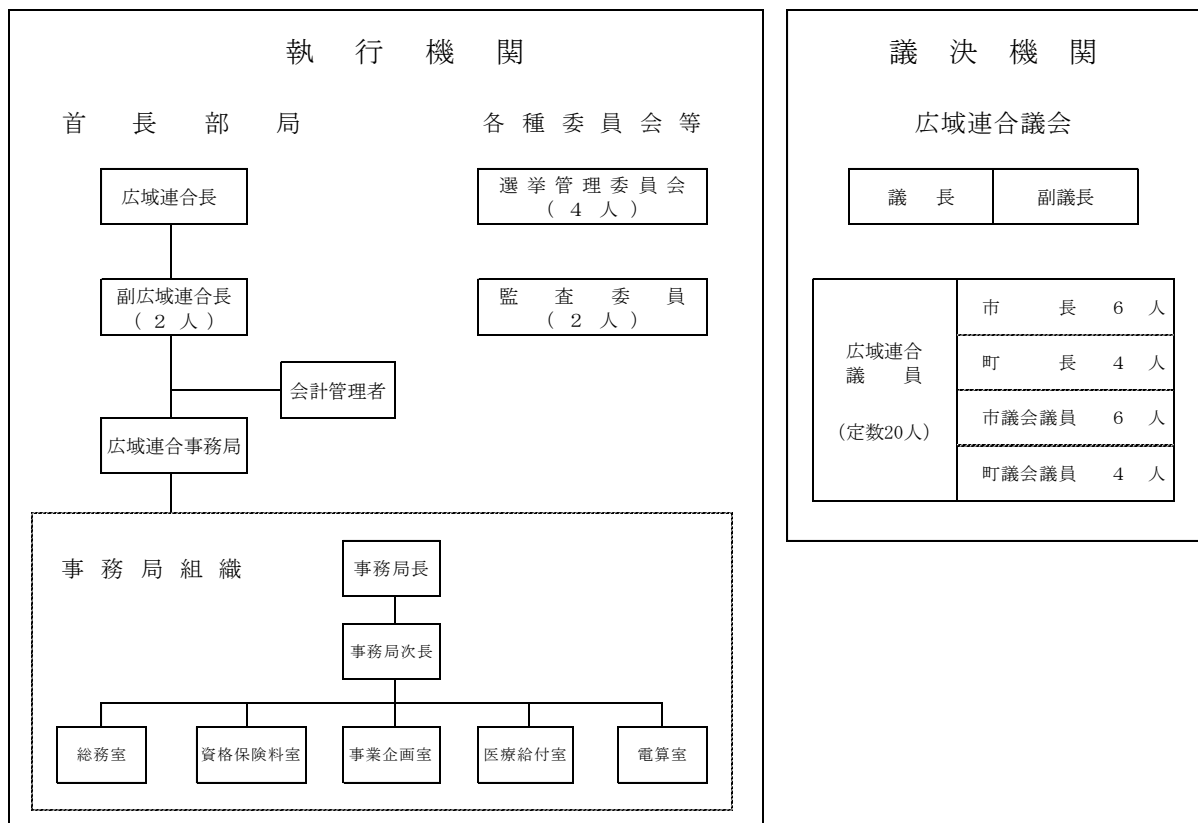
概 要

項 目	内 容		
設 立	平成 19 年 2 月 1 日	平成 19 年 1 月 15 日：設立許可申請書を知事に提出 平成 19 年 1 月 23 日：設立許可	
構 成 市 町	静岡県内全市町	県内の全ての市町（35 市町）	
事 務 所	静岡市葵区黒金町 59 番地の 7 ニッセイ静岡駅前ビル 3 階		
処 理 事 務	後期高齢者医療制度の保険者業務 （被保険者の資格管理、医療給付、保険料の賦課、保健事業等）		
議 員 定 数	定 数 20 人	○市長、市議会議員 各 6 人 ○町長、町議会議員 各 4 人	市長会等 4 団体の推薦者等を各市町議会で選挙
執 行 機 関	連 合 長 1 人 副連合長 2 人	○連合長 菊地 豊（伊豆市長） ○副連合長 中野 弘道（焼津市長） ○副連合長 太田 康雄（森町長）	
事務局職員	派遣職員 31 人	○総務室ほか 4 室 （23 市から 27 人、2 町から 2 人、国保連合会 2 人）	
経 費 支 弁	市町の負担金 ○共通経費（高齢者人口割 50%、人口割 40%、均等割 10%） ○医療給付に要する経費（高齢者医療確保法第 98 条） ○保険料その他の徴収金等（高齢者医療確保法第 99 条、第 105 条）		

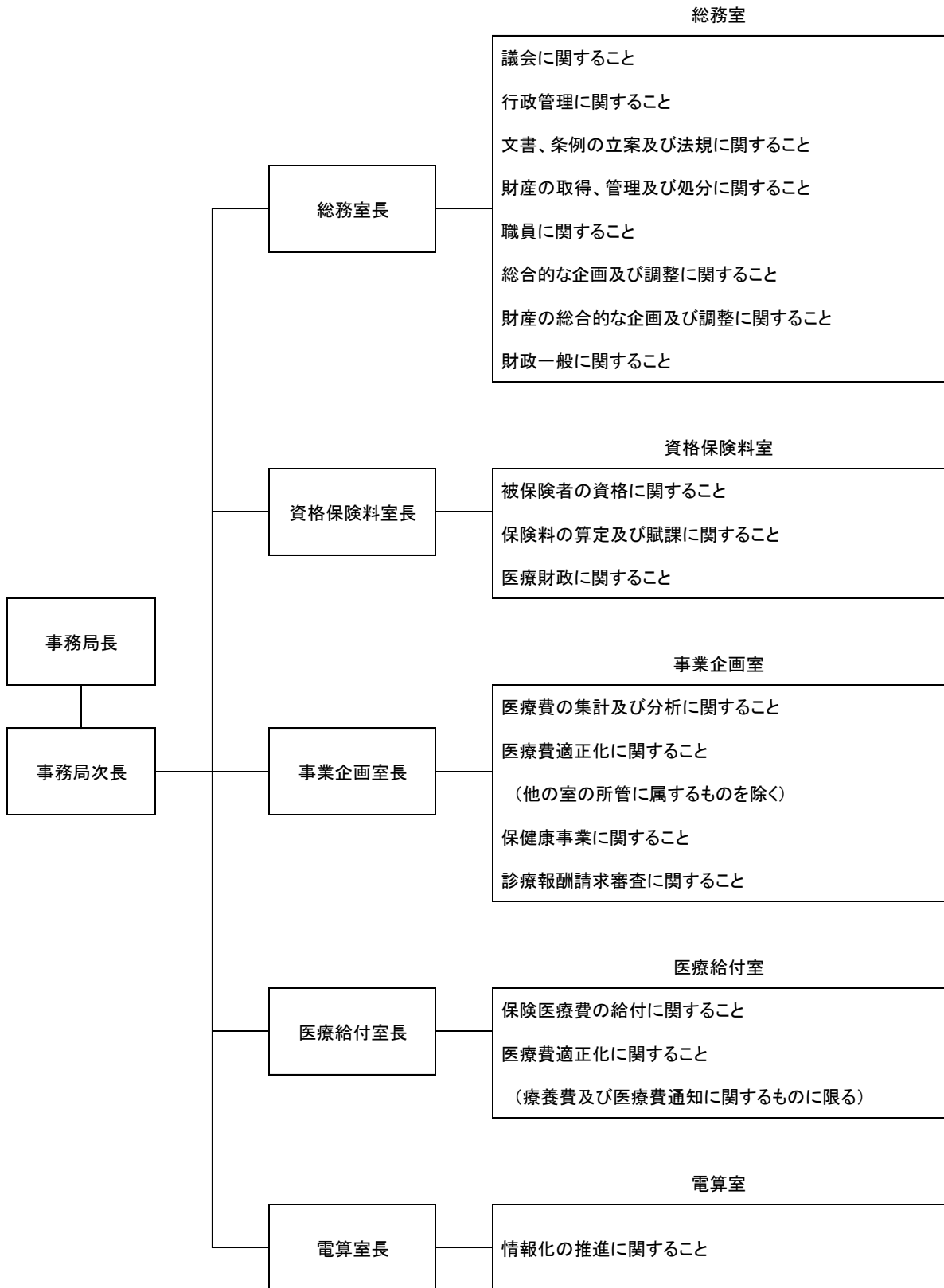
広域連合と市町の役割分担

	広域連合	市 町
被保険者の資格に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の資格認定 保険証の作成 短期保険証の作成 資格証明書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 加入又は脱退届の受付 保険証の引渡し 短期保険証の引渡し 資格証明書の作成及び引渡し 資格に関する各種窓口相談
保険料に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 保険料の算定及び賦課決定 保険料減免の決定 保険料徴収猶予の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 保険料の徴収及び滞納処分 減免申請書の受付 徴収猶予申請書受付 各種相談の対応
医療給付に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給額決定及び口座振込 第三者行為求償事務 一部負担金の減免又は徴収猶予の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給申請書の受付 第三者行為届出の受付 一部負担金の減免又は徴収猶予申請書の受付
保健事業に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 健診事業の市町への委託、助成 歯科健診事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 健診（歯科健診を除く）事業の実施

組織図



事務局組織及び事務分担



各室の職員構成

室名	職 名	人数	派遣元
局長・次長 (2名)	局 長	1名	静岡市
	次 長	1名	浜松市
総務室 (7名)	室 長	1名	藤枝市
	主 査	5名	裾野市、富士市、富士宮市、下田市 浜松市
	会計年度任用職員 (事務)	1名	—
資格保険料室 (7名)	室 長	1名	焼津市
	主 査	6名	袋井市、伊東市、小山町、三島市 伊豆市、御殿場市
事業企画室 (7名)	室 長	1名	静岡市
	主 査	4名	島田市、吉田町 静岡県国民健康保険団体連合会 (2名)
	会計年度任用職員 (保健師)	2名	—
医療給付室 (11名)	室 長	1名	沼津市
	主 査	5名	牧之原市、掛川市、湖西市、熱海市 磐田市
	会計年度任用職員 (事務)	5名	—
電算室 (5名)	室 長	1名	浜松市
	主 査	4名	静岡市、御前崎市、伊豆の国市、菊川市

派遣期間は原則2年

令和5年4月1日現在

(2) 財政状況

一般会計決算の状況

【令和4年度 一般会計決算】

歳 入				歳 出			
科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比	科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比
1 分担金及び負担金	120,066,000	92.9%	▲1.1%	1 議会費	804,595	0.6%	7.8%
2 財産収入	630	0.0%	0.0%	2 総務費	114,051,321	92.8%	1.3%
3 寄附金	0	0.0%	—	3 諸支出金	8,103,024	6.6%	196.3%
4 繰越金	9,103,024	7.1%	143.7%	4 予備費	0	0.0%	—
5 諸収入	10,329	0.0%	35.7%				
合 計	129,179,983	100.0%	3.2%	合 計	122,958,940	100.0%	5.9%

収支差引額 6,221,043円

【財政調整基金】 63,295,493円 (令和4年度末残高)

【一般会計 決算額の推移】

年度	歳 入		歳 出		収支差引額 (円)
	決算額 (円)	前年度比	決算額 (円)	前年度比	
平成30年度	140,207,685	12.6%	129,876,445	13.3%	10,331,240
令和元年度	130,495,897	▲6.9%	122,958,847	▲5.3%	7,537,050
令和2年度	128,138,160	▲1.8%	124,403,532	1.2%	3,734,628
令和3年度	125,170,868	▲2.3%	116,067,844	▲6.7%	9,103,024
令和4年度	129,179,983	3.2%	122,958,940	5.9%	6,221,043

特別会計決算の状況

【令和4年度 特別会計決算】

歳 入				歳 出			
科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比	科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比
1 市町支出金	86,816,944,583	18.6%	5.0%	1 総務費	974,975,586	0.2%	4.7%
2 国庫支出金	144,407,383,815	31.0%	3.5%	2 保険給付費	445,485,137,979	98.1%	4.3%
3 県支出金	37,699,574,362	8.1%	3.6%	3 県財政安定化 基金拠出金	177,656,000	0.0%	8.3%
4 支払基金交付金	181,520,436,000	38.9%	2.8%	4 特別高額医療費 共同事業拠出金	217,237,594	0.1%	8.9%
5 特別高額医療費 共同事業交付金	218,554,225	0.1%	12.3%	5 保健事業費	1,625,663,060	0.4%	11.9%
6 寄附金	0	0.0%	—	6 公債費	0	0.0%	—
7 繰越金	15,112,932,452	3.2%	▲27.3%	7 諸支出金	5,444,600,973	1.2%	▲54.8%
8 県財政安定化 基金借入金	0	0.0%	—	8 予備費	0	0.0%	—
9 諸収入	686,794,670	0.1%	3.3%				
合 計	466,462,620,107	100.0%	2.1%	合 計	453,925,271,192	100.0%	2.8%

収支差引額 12,537,348,915円

【特別会計 決算額の推移】

年度	歳 入		歳 出		収支差引額 (円)
	決算額 (円)	前年度比	決算額 (円)	前年度比	
平成30年度	422,222,066,788	2.6%	410,038,869,007	1.6%	12,183,197,781
令和元年度	438,691,405,657	3.9%	428,210,688,920	4.4%	10,480,716,737
令和2年度	440,292,994,034	0.4%	419,503,693,697	▲2.0%	20,789,300,337
令和3年度	456,827,769,486	3.8%	441,714,837,034	5.3%	15,112,932,452
令和4年度	466,462,620,107	2.1%	453,925,271,192	2.8%	12,537,348,915

2 被保険者の状況

2 被保険者の状況

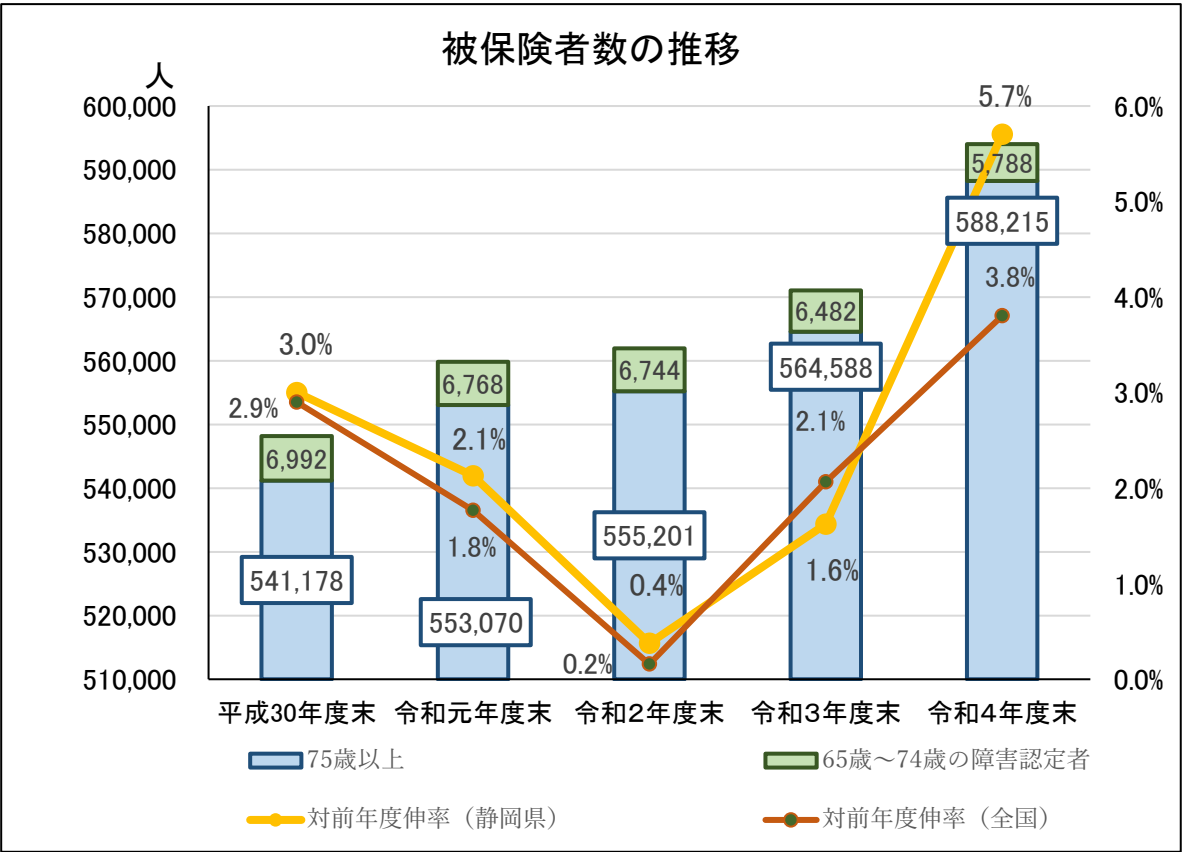
(1) 被保険者数の推移

本県の被保険者数は、令和4年度末時点で59万4,003人であり、制度創設の平成20年度以来、毎年増加している。また、県人口に占める被保険者の割合も増加を続けており、高齢化の進展がうかがえる。令和4年度には団塊の世代が75歳に到達し、増加が加速している。

【被保険者数の推移】

年度	被保険者数	対前年 増加数	対前年 伸率	再掲				静岡県 人口※	静岡県 人口比
				75歳以上		65歳～74歳の 障害認定者			
	A (人)	(人)	(%)	B (人)	B/A (%)	C (人)	C/A (%)	D (人)	A/D (%)
平成30年度末	548,170	15,969	3.0%	541,178	98.7%	6,992	1.3%	3,656,487	15.0%
令和元年度末	559,838	11,668	2.1%	553,070	98.8%	6,768	1.2%	3,639,226	15.4%
令和2年度末	561,945	2,107	0.4%	555,201	98.8%	6,744	1.2%	3,618,972	15.5%
令和3年度末	571,070	9,125	1.6%	564,588	98.9%	6,482	1.1%	3,608,498	15.8%
令和4年度末	594,003	34,165	5.7%	588,215	99.0%	5,788	1.0%	3,582,194	16.6%

【出典】 ◆静岡県人口：「静岡県人口推計」 ◆被保険者数：「事業年報」 ※静岡県人口は各年の10月1日現在



※全国の伸率は厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」を基に算出。

(2) 年齢階層別被保険者数

74歳未満の被保険者数は減少傾向にあるが、80歳以上の被保険者数は増加傾向にあり、特に90歳以上の増加率が高い。また令和4年度には、団塊の世代の75歳到達により、75～79歳の被保険者数も大きく増加している。

【年齢階層別被保険者数】

単位：人

	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
平成30年度末	3,027	3,965	213,399	156,320	104,213	51,224	13,969	2,053	548,170
令和元年度末	2,808	3,960	217,199	157,925	107,759	52,954	15,000	2,233	559,838
令和2年度末	2,598	4,146	206,789	163,201	111,354	54,818	16,462	2,577	561,945
令和3年度末	2,393	4,089	203,791	169,774	114,193	56,518	17,603	2,709	571,070
令和4年度末	2,133	3,655	219,476	173,683	116,075	58,411	17,874	2,696	594,003

【平成30年度末から令和4年度末の増減率】

65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
▲29.5%	▲7.8%	2.8%	11.1%	11.4%	14.0%	28.0%	31.3%	8.4%

(3) 所得区分別被保険者数及び構成割合

現役並み所得者と現役並み所得者以外の比率及び現役並み所得者の内訳は、過去5年間で大きな変化は見られない。現役並み所得者以外の内訳においては、低所得者Ⅱの割合が増加傾向にある。

【所得区分別被保険者数及び構成割合】

年度		被保険者数	単位：人								
			現役並み所得者					現役並み所得者以外			
			再掲（課税所得区分）			再掲					
			現役並みⅢ	現役並みⅡ	現役並みⅠ	一般所得者Ⅱ		一般所得者Ⅰ	低所得者Ⅱ	低所得者Ⅰ	
平成30年度末		548,170	38,356	7,467	6,575	24,314	509,814	—	333,913	107,337	68,564
	割合	100.00%	7.00%	1.36%	1.20%	4.44%	93.00%	—	60.91%	19.58%	12.51%
令和元年度末		559,838	38,554	7,505	6,565	24,484	521,284	—	338,918	113,415	68,951
	割合	100.00%	6.88%	1.34%	1.17%	4.37%	93.12%	—	60.54%	20.26%	12.32%
令和2年度末		561,945	37,896	7,247	6,540	24,109	524,049	—	337,744	117,360	68,945
	割合	100.00%	6.74%	1.29%	1.16%	4.29%	93.26%	—	60.10%	20.89%	12.27%
令和3年度末		571,070	38,774	7,247	6,720	24,807	532,296	—	340,218	123,937	68,141
	割合	100.00%	6.79%	1.27%	1.18%	4.34%	93.21%	—	59.58%	21.70%	11.93%
令和4年度末		594,003	42,160	8,111	7,353	26,696	551,843	129,996	220,246	132,938	68,660
	割合	100.00%	7.10%	1.37%	1.24%	4.49%	92.90%	21.88%	37.08%	22.38%	11.56%

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）

※割合算出については端数調整あり

※令和4年10月から一般所得者の区分が細分化され、所得が高い順に「一般所得者Ⅱ」、「一般所得者Ⅰ」となった。

静岡県後期高齢者医療の概況

(4) 市町別被保険者数

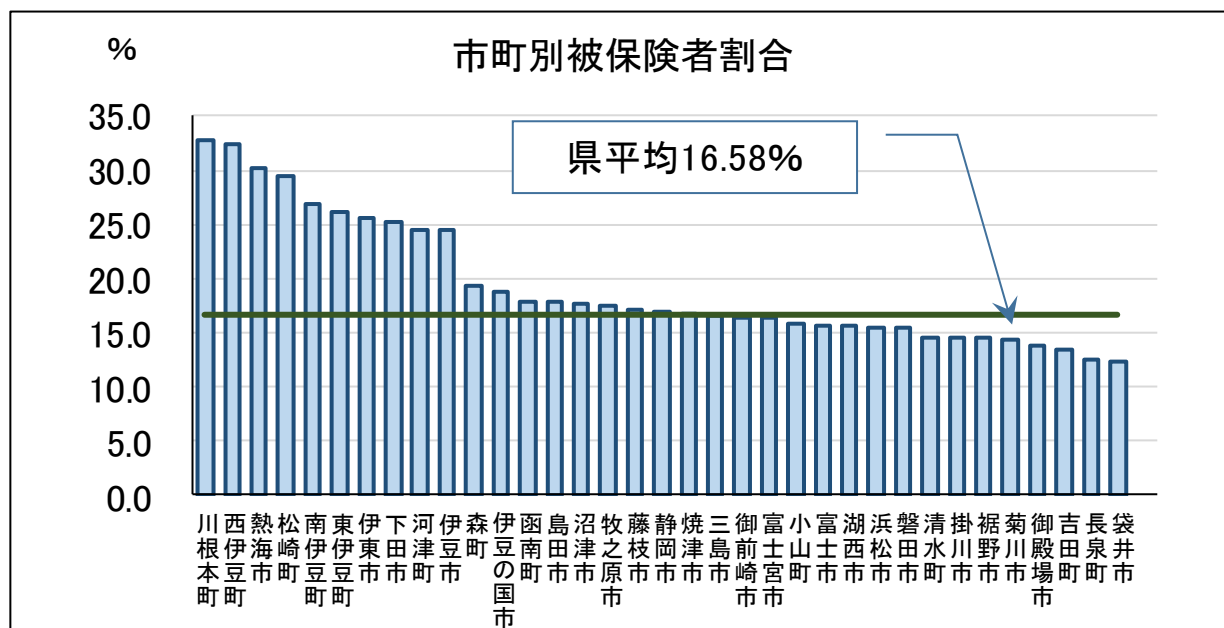
各市町の人口に占める被保険者数の割合は、最低の袋井市（12.38%）から最高の川根本町（32.85%）まで約 20.5 ポイントの開きがある。県平均は 16.58%で、約 6 人に 1 人が後期高齢者である。

【市町別被保険者数】

	人口 (人)	年齢層別被保険者内訳 (人)								被保険者数 (人)	被保険者割合 (%)
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上		
静岡市	683,358	296	573	41,902	34,493	22,998	11,288	3,285	483	115,318	16.88
(再掲)葵区	(245,730)	(103)	(210)	(15,245)	(12,502)	(8,589)	(4,377)	(1,243)	(191)	(42,460)	17.28
(再掲)駿河区	(211,267)	(78)	(138)	(11,243)	(9,334)	(6,183)	(2,926)	(832)	(131)	(30,865)	14.61
(再掲)清水区	(226,361)	(115)	(225)	(15,414)	(12,657)	(8,226)	(3,985)	(1,210)	(161)	(41,993)	18.55
浜松市	783,573	535	784	43,935	35,020	24,538	12,355	3,858	573	121,598	15.52
沼津市	185,806	96	117	12,372	9,729	6,409	3,105	912	125	32,865	17.69
熱海市	32,752	31	46	3,581	2,976	1,960	943	286	54	9,877	30.16
三島市	106,094	12	41	6,618	5,316	3,346	1,637	459	55	17,484	16.48
富士宮市	126,250	130	239	7,827	6,009	3,760	1,921	614	94	20,594	16.31
伊東市	64,126	40	121	6,319	5,032	3,013	1,390	413	82	16,410	25.59
島田市	94,477	73	106	5,968	4,751	3,400	1,805	607	112	16,822	17.81
富士市	242,580	118	208	14,269	11,662	7,336	3,358	967	143	38,061	15.69
磐田市	164,720	127	179	9,779	7,260	4,709	2,450	803	100	25,407	15.42
焼津市	135,191	132	242	8,666	6,591	4,296	1,983	582	76	22,568	16.69
掛川市	113,689	56	97	5,984	4,475	3,380	1,794	613	101	16,500	14.51
藤枝市	139,742	108	200	9,088	7,035	4,457	2,232	635	91	23,846	17.06
御殿場市	84,403	50	80	4,207	3,416	2,283	1,173	349	51	11,609	13.75
袋井市	88,200	47	55	4,168	3,093	2,042	1,084	377	54	10,920	12.38
下田市	19,390	6	26	1,804	1,430	946	494	156	24	4,886	25.20
裾野市	49,484	30	38	2,778	2,220	1,264	642	163	18	7,153	14.46
湖西市	57,151	42	75	3,497	2,530	1,656	846	252	46	8,944	15.65
伊豆市	27,350	15	21	2,370	1,861	1,307	784	270	49	6,677	24.41
御前崎市	30,077	7	15	1,847	1,300	983	542	186	27	4,907	16.31
菊川市	47,241	38	84	2,437	1,842	1,325	751	268	40	6,785	14.36
伊豆の国市	46,051	29	63	3,408	2,449	1,599	803	248	40	8,639	18.76
牧之原市	42,275	27	80	2,592	1,882	1,551	924	284	51	7,391	17.48
東伊豆町	11,076	5	8	1,126	869	529	262	77	13	2,889	26.08
河津町	6,586	2	5	582	465	312	180	63	8	1,617	24.55
南伊豆町	7,598	2	7	739	580	369	221	107	17	2,042	26.88
松崎町	5,686	1	8	543	481	343	223	62	10	1,671	29.39
西伊豆町	6,704	4	9	705	628	472	256	81	16	2,171	32.38
函南町	36,353	21	46	2,628	1,992	1,080	549	155	32	6,503	17.89
清水町	31,402	5	15	1,684	1,419	903	413	123	9	4,571	14.56
長泉町	43,296	22	30	1,957	1,702	1,024	500	137	23	5,395	12.46
小山町	18,067	3	2	1,027	770	552	364	114	16	2,848	15.76
吉田町	28,753	18	24	1,503	1,088	705	396	121	19	3,874	13.47
川根本町	5,774	3	1	499	486	508	286	94	20	1,897	32.85
森町	16,919	2	10	1,067	831	720	457	153	24	3,264	19.29
合計	3,582,194	2,133	3,655	219,476	173,683	116,075	58,411	17,874	2,696	594,003	16.58

※人口：令和4年10月1日現在 被保険者数：令和5年3月31日現在

【出典】 人口：「静岡県人口推計」 被保険者数：静岡県後期高齢者医療広域連合集計



参考：市町別高齢化率

令和5年4月1日現在

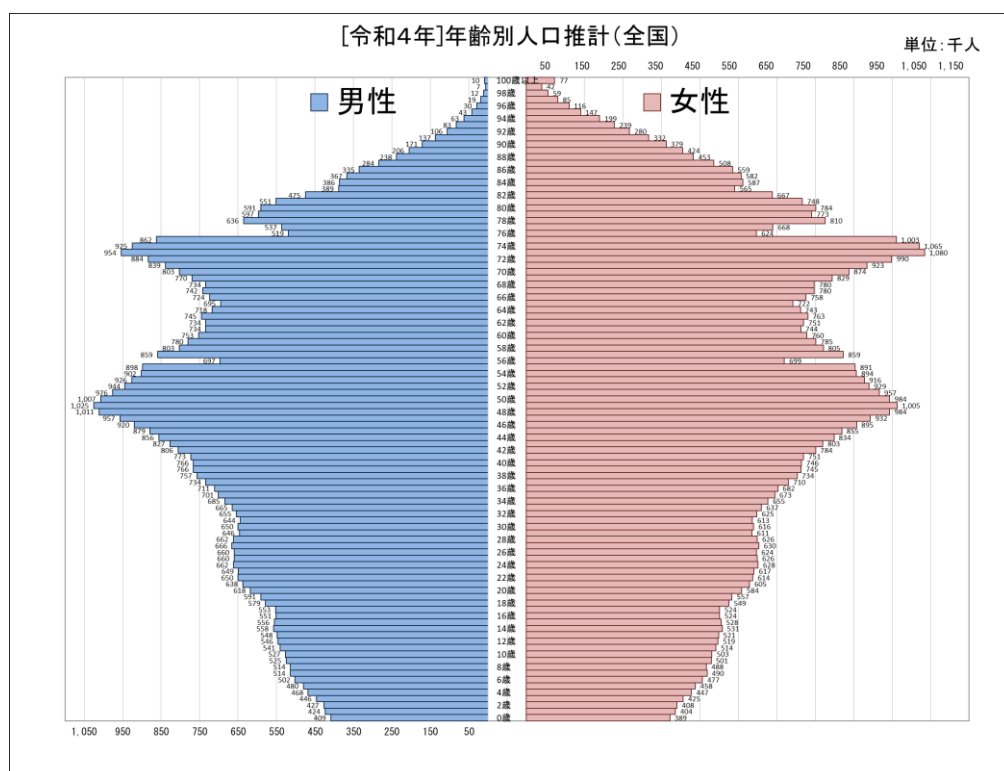
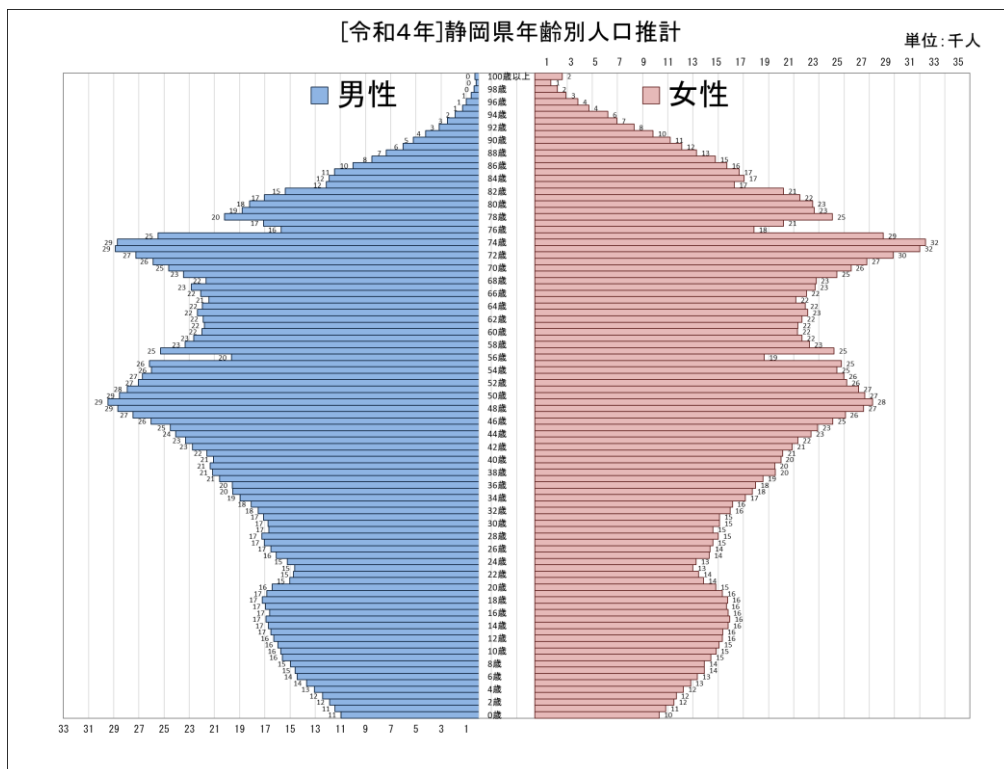
	人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
静岡市	680,913	210,447	30.91
浜松市	790,580	225,153	28.48
沼津市	188,613	60,983	32.33
熱海市	34,301	16,675	48.61
三島市	106,740	32,299	30.26
富士宮市	128,706	39,182	30.44
伊東市	65,927	28,860	43.78
島田市	96,130	30,660	31.89
富士市	248,368	71,176	28.66
磐田市	167,375	48,709	29.10
焼津市	136,623	41,144	30.11
掛川市	115,589	32,804	28.38
藤枝市	141,857	43,798	30.87
御殿場市	84,525	22,194	26.26
袋井市	88,278	22,258	25.21
下田市	19,963	8,524	42.70
裾野市	49,410	13,962	28.26
湖西市	58,230	16,690	28.66

	人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
伊豆市	28,597	12,090	42.28
御前崎市	30,547	9,789	32.05
菊川市	47,582	13,354	28.07
伊豆の国市	47,046	15,919	33.84
牧之原市	43,284	14,236	32.89
東伊豆町	11,352	5,367	47.28
河津町	6,625	2,870	43.32
南伊豆町	7,652	3,682	48.12
松崎町	5,925	2,955	49.87
西伊豆町	6,989	3,678	52.63
函南町	36,882	11,977	32.47
清水町	31,748	8,399	26.46
長泉町	43,268	9,761	22.56
小山町	17,359	5,498	31.67
吉田町	29,217	7,663	26.23
川根本町	6,030	3,093	51.29
森町	17,340	6,247	36.03
合計	3,619,571	1,102,096	30.45

静岡県後期高齢者医療の概況

【参考】静岡県と全国の年齢別構成比

本県と全国を比較すると、本県は20代半ばから30代前半の人口が少ないことがうかがえる。また、本県、全国共に人口が多いいわゆる団塊の世代が75歳を迎えており、後期高齢者数が急増している。



3 保険料の状況

3 保険料の状況

(1) 保険料率

一人当たり医療費の増加に伴い、保険料も制度創設以来増加を続けている。被保険者全員が一律に負担する「均等割額」と前年の所得に応じて負担する「所得割額」の合計が保険料額となり、その上限額（賦課限度額）は令和4年度は66万円であった。

【保険料率及び賦課限度額の変遷】

	平成30・令和元年度	令和2・3年度	令和4・5年度
均等割額	40,400円	42,100円	42,500円
所得割率	7.85%	8.07%	8.29%
賦課限度額 (年間保険料額の限度額)	62万円	64万円	66万円

(2) 保険料の賦課収納

保険料の納付方法は、年金から天引きされる「特別徴収」と納付書や口座引落で納める「普通徴収」がある。本県の収納率は令和3年度まで上昇を続けていたが、令和4年度はわずかに低下した。

【保険料の納付方法ごとの納付額・収納率】

年度	徴収区分	調定額A(円)	収納額B(円)	収納率B/A(%)
平成30 年度	特別徴収	20,568,888,900	20,568,888,900	100.00
	普通徴収	14,923,929,000	14,703,056,395	98.52
	合計	35,492,817,900	35,271,945,295	99.38
令和元 年度	特別徴収	21,792,175,700	21,792,175,700	100.00
	普通徴収	15,294,167,500	15,074,933,655	98.57
	合計	37,086,343,200	36,867,109,355	99.41
令和2 年度	特別徴収	23,455,162,300	23,455,162,300	100.00
	普通徴収	15,729,449,100	15,546,023,938	98.83
	合計	39,184,611,400	39,001,186,238	99.53
令和3 年度	特別徴収	23,674,929,800	23,674,929,800	100.00
	普通徴収	15,790,432,500	15,612,734,341	98.87
	合計	39,465,362,300	39,287,664,141	99.55
令和4 年度	特別徴収	24,245,852,900	24,245,852,900	100.00
	普通徴収	17,507,465,700	17,307,991,563	98.86
	合計	41,753,318,600	41,553,844,463	99.52

(3) 保険料の軽減

所得が一定以下の被保険者等に対して保険料の均等割が減額される軽減措置がある。

【軽減対象者の内訳】

軽減割合		対象者	割合
均等割	7割軽減	214,698人	36.98%
	5割軽減	74,405人	12.81%
	2割軽減	75,855人	13.06%
	軽減合計	364,958人	62.86%
被保険者数		580,545人	

(令和4年8月1日現在)

(4) 保険料の減免

災害や失業などによる所得の大幅な減少など特別な事由により保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の減額または免除が受けられる。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等を事由とした減免が急増した。

【保険料減免実績】

単位：件、円

年度	災害等		疾病等		減収等		不作・不漁		その他		合 計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
平成30年度	20	213,100	0	0	0	0	0	0	18	618,700	38	831,800
令和元年度	211	3,711,000	0	0	1	96,600	0	0	30	750,300	242	4,557,900
令和2年度	233	3,621,700	0	0	1	31,600	0	0	619	31,345,400	853	34,998,700
令和3年度	55	2,179,900	0	0	0	0	0	0	255	12,787,900	310	14,967,800
令和4年度	24	723,800	0	0	0	0	0	0	108	7,788,400	132	8,512,200

(5) 短期被保険者証の発行状況

保険料滞納者との交渉機会を確保することを目的として有効期限が3か月又は6か月の短期被保険者証を発行することがある。

【短期被保険者証の発行状況】

単位：人、%

年度	①発行者数 (8月1日現在)	②被保険者数 (7月末現在)	割 合 (①／②)	全国発行割合 (9月末現在)
平成30年度	439	535,701	0.08	0.21
令和元年度	440	552,105	0.08	0.19
令和2年度	490	561,151	0.09	0.18
令和3年度	472	561,684	0.08	0.16
令和4年度	424	578,113	0.07	0.17

※全国発行割合出典：厚生労働省保険局後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告

(6) 収納率向上に向けた取り組み

静岡県広域連合では、市町の保険料収納対策の実態把握と情報共有を図ることにより、収納率向上につなげる目的で、平成 29 年度から市町訪問調査を実施している。

令和 4 年度は 11 市町を訪問し、収納対策の現状と課題、今後の取組等について、市町の徴収・収納担当者と情報交換を行った。

令和 4 年度市町訪問調査

調査時期	令和 4 年 9 月～令和 5 年 1 月
調査市町	県内 11 市町 三島市、磐田市、湖西市、伊豆市、伊豆の国市、牧之原市、南伊豆町、函南町、清水町、長泉町、吉田町
実施体制	(1) 資格保険料室職員が市町の保険料徴収・収納担当者に収納対策等の聞き取りを行う。 (2) 静岡県の実地検査と重なる市町は、実地検査に同行して調査を行う。 (3) 蓄積した調査結果は訪問市町へフィードバックし、収納対策強化につなげる。 (4) 訪問市町へは調査結果の活用状況等のフォローアップを行い、効果を検証する。

過去の訪問市町

令和 3 年度 (9 市町)	御前崎市、菊川市、川根本町、掛川市、東伊豆町、河津町、伊東市、松崎町、裾野市（訪問順）
令和 2 年度 (6 市町)	静岡市、袋井市、沼津市、下田市、浜松市、熱海市（訪問順）
令和元年度 (13 市町)	長泉町、静岡市、富士宮市、西伊豆町、松崎町、裾野市、三島市、河津町、南伊豆町、湖西市、森町、吉田町、小山町（訪問順）
平成 30 年度 (14 市町)	函南町、御前崎市、伊東市、富士市、清水町、伊豆市、袋井市、御殿場市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、焼津市、川根本町、牧之原市（訪問順）

効果測定

訪問した市町に対し、訪問の翌年度にアンケートにて 1 年経過後のフォロー調査を実施し、効果の検証を行った。その結果、複数の市町で改善策の実施や収納率の向上が確認された。

4 医療費・保険給付費の状況

4 医療費・保険給付費の状況

(1) 医療費の概要

新型コロナウイルス感染症患者の増加による受診控えの影響等により令和2年度に減少に転じたが、被保険者数や一人当たり医療費の増加に伴い、その後は毎年上昇を続けている。

【医療費の推移】

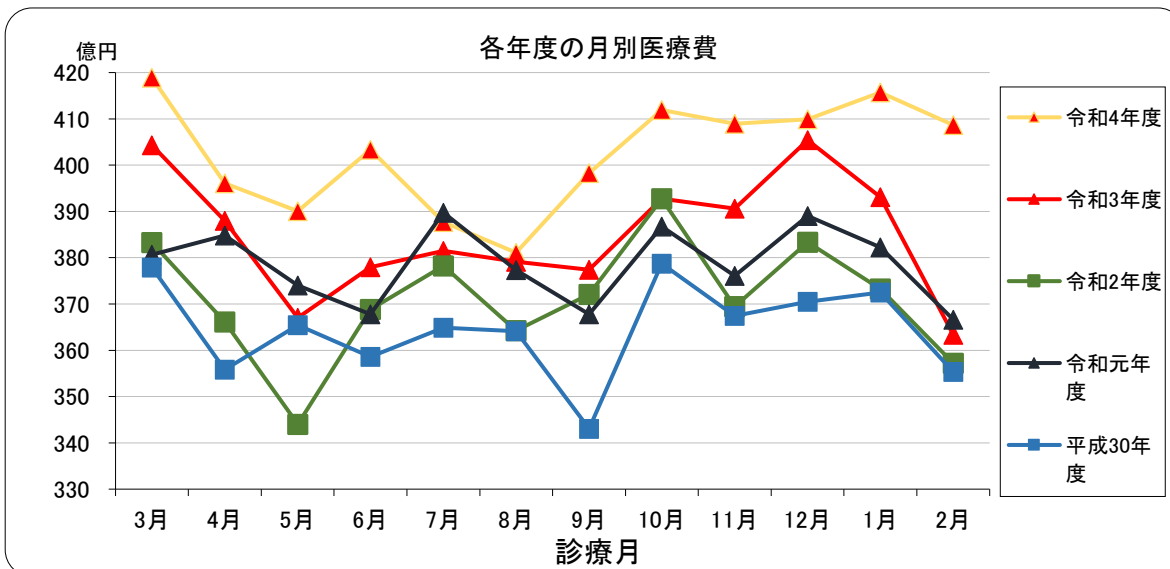
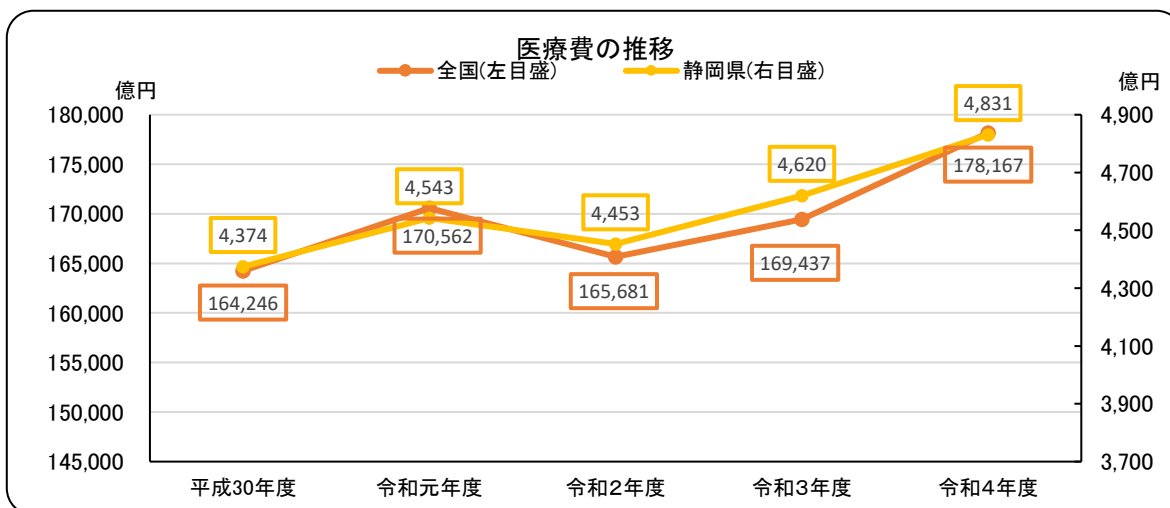
単位：億円

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全 国	164,246	170,562	165,681	169,437	178,167
伸率	4.2%	3.8%	▲2.9%	2.3%	5.2%
静岡県	4,374	4,543	4,453	4,620	4,831
伸率	2.2%	3.9%	▲2.0%	3.8%	4.5%

【出典】◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

※全国の令和4年度は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋



(2) 一人当たり医療費

本県の一人当たり医療費は全国と比較して低い傾向がある。また、対前年度伸率の増減は全国とほぼ同じ動きとなっている。

【一人当たり医療費の推移】

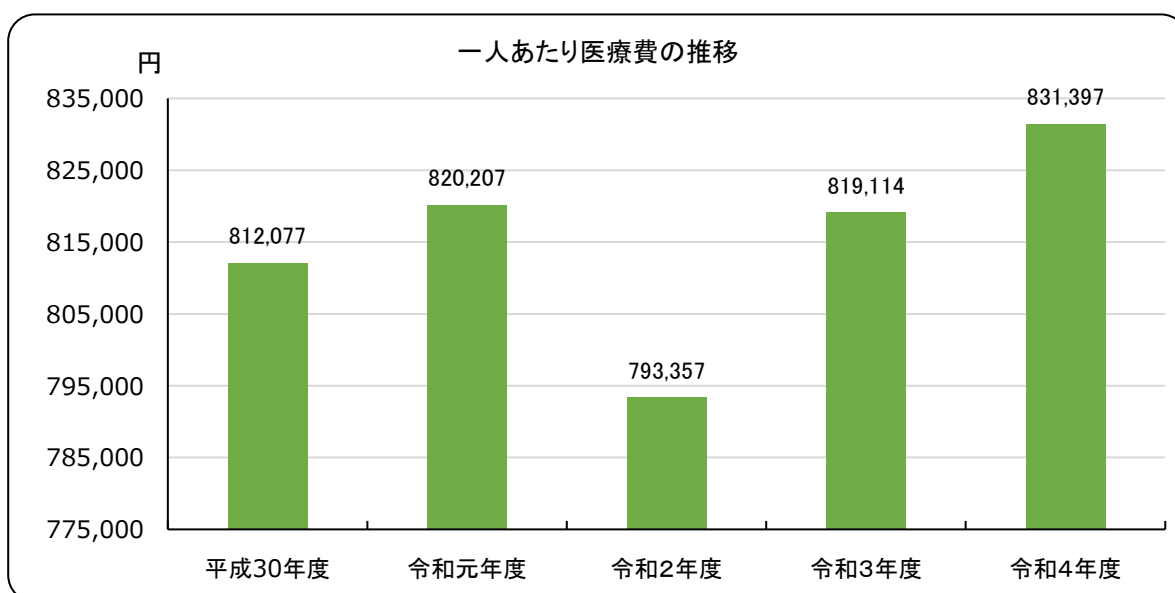
単位：円

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全 国	943,082	954,369	917,124	931,606	947,672
伸率	▲0.2%	1.2%	▲3.9%	1.6%	1.7%
静岡県	812,077	820,207	793,357	819,114	831,397
伸率	▲0.5%	1.0%	▲3.3%	3.2%	1.5%

【出典】◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

※全国の令和4年度は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋



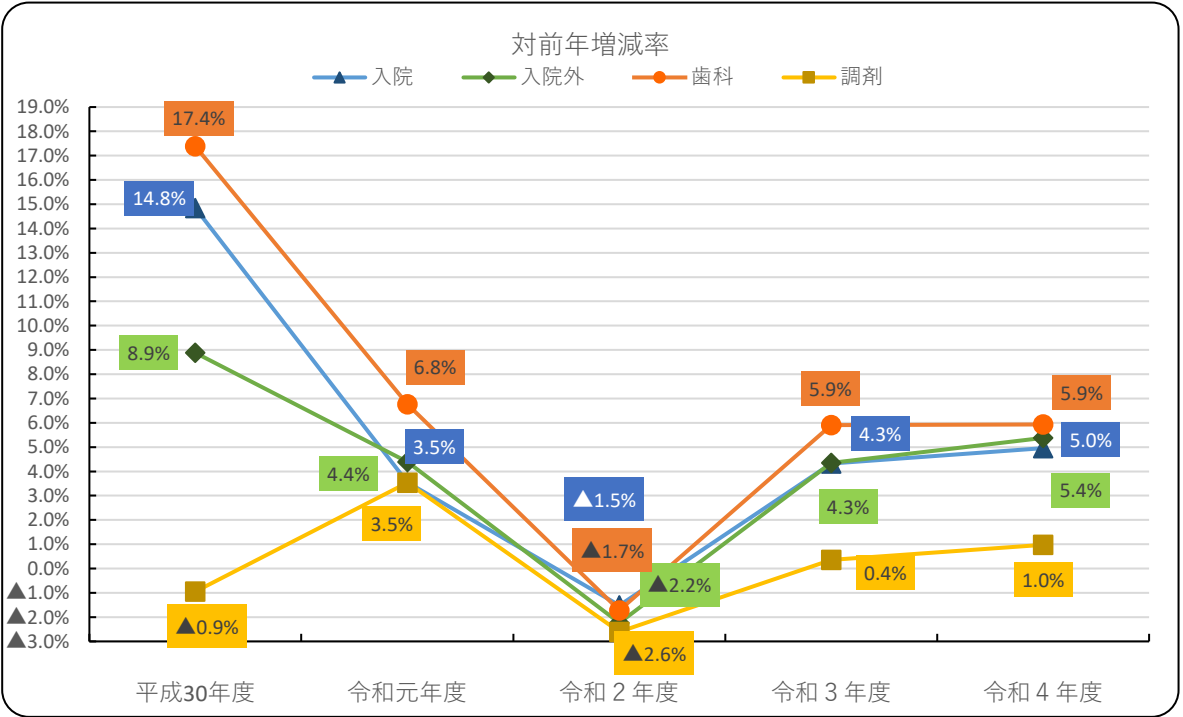
(3) 医療費の種類別推移

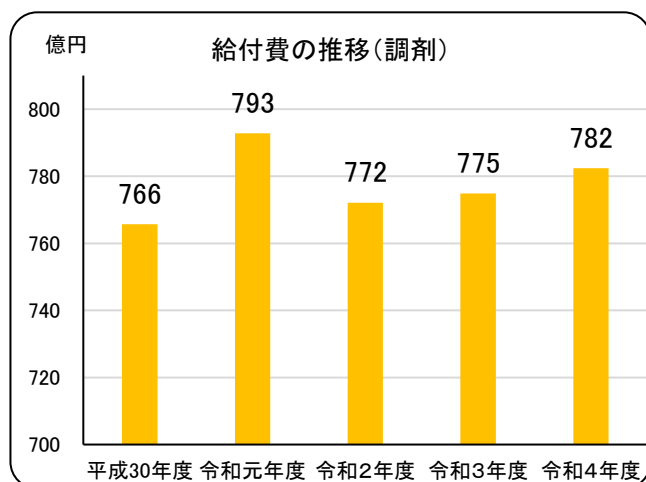
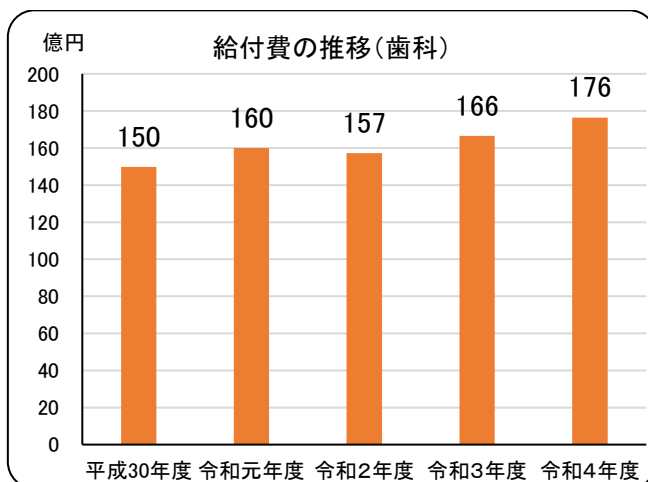
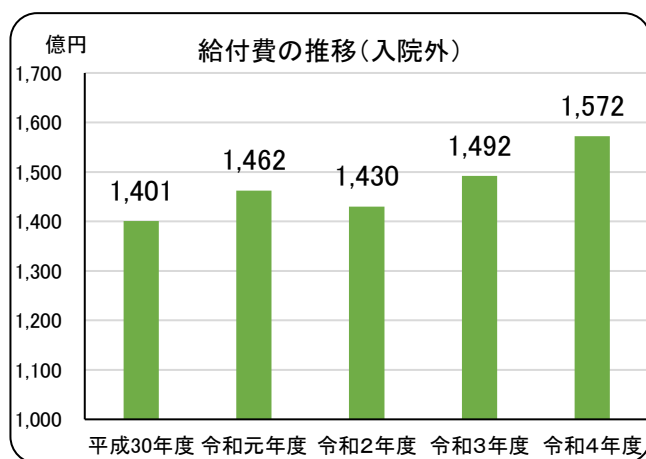
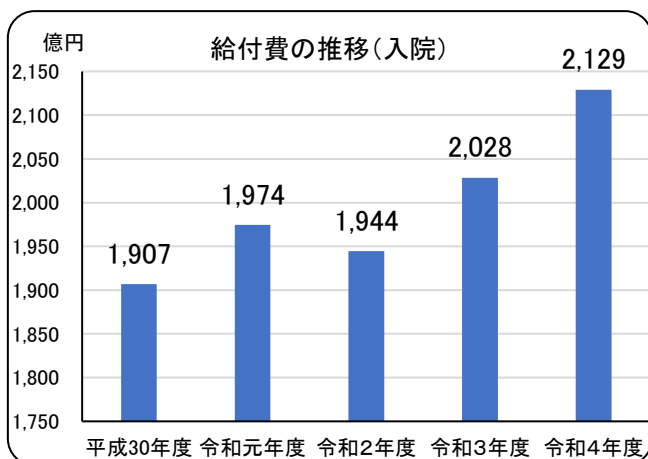
「療養給付費等」は増加、「療養費等」は減少に転じた。

【医療費の種類別推移】 単位：円

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
療養給付費等	医科	330,782,851,286	343,691,829,789	337,423,943,928	352,035,545,054	370,126,216,821
	入院	190,694,152,192	197,447,687,100	194,449,029,041	202,847,412,148	212,909,667,766
	伸率	14.8%	3.5%	▲1.5%	4.3%	5.0%
	入院外	140,088,699,094	146,244,142,689	142,974,914,887	149,188,132,906	157,216,549,055
	伸率	8.9%	4.4%	▲2.2%	4.3%	5.4%
	歯科	14,981,739,481	15,995,623,011	15,720,496,456	16,648,392,204	17,634,858,654
	伸率	17.4%	6.8%	▲1.7%	5.9%	5.9%
	調剤	76,568,600,307	79,276,335,240	77,210,779,490	77,486,995,860	78,239,916,849
	伸率	▲0.9%	3.5%	▲2.6%	0.4%	1.0%
	食事・生活療養	9,733,102,065	9,750,018,334	9,386,416,275	9,426,520,283	9,464,410,255
療養費等	伸率	7.2%	0.2%	▲3.7%	0.4%	0.4%
	訪問看護療養費	1,492,645,145	1,690,133,345	2,106,248,190	2,884,337,822	4,149,396,160
	伸率	45.0%	13.2%	24.6%	36.9%	43.9%
	計	433,558,938,284	450,403,939,719	441,847,884,339	458,481,791,223	479,614,798,739
	伸率	9.8%	3.9%	▲1.9%	3.8%	4.6%
	柔道整復術療養費	1,625,521,390	1,592,229,170	1,392,709,133	1,332,207,417	1,283,842,908
	伸率	▲13.7%	▲2.0%	▲12.5%	▲4.3%	▲3.6%
	あん摩・マッサージ	1,558,568,710	1,585,761,455	1,353,659,230	1,475,725,691	1,426,770,915
	伸率	▲17.1%	1.7%	▲14.6%	9.0%	▲3.3%
	はり、きゅう	173,793,314	199,874,178	179,211,890	216,291,440	215,860,826
	伸率	▲40.2%	15.0%	▲10.3%	20.7%	▲0.2%
	その他療養費	508,221,464	511,023,516	504,744,558	537,381,317	521,901,311
	伸率	12.0%	0.6%	▲1.2%	6.5%	▲2.9%
	計	3,866,104,878	3,888,888,319	3,430,324,811	3,561,605,865	3,448,375,960
	伸率	▲14.2%	0.6%	▲11.8%	3.8%	▲3.2%

【出典】静岡県後期高齢者医療 後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）





静岡県後期高齢者医療の概況

(4) 療養費

平成30年度以降、柔道整復療養費は一貫して減少傾向にある。令和4年度は、いずれも費用額は減少したが、件数はほぼ横這いとなっている。

柔道整復

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	194,724	193,258	167,769	164,356	163,070
費用額（円）	1,625,521,390	1,592,229,170	1,392,709,133	1,332,207,417	1,283,842,908
1件当たり費用額（円）	8,348	8,239	8,301	8,106	7,873

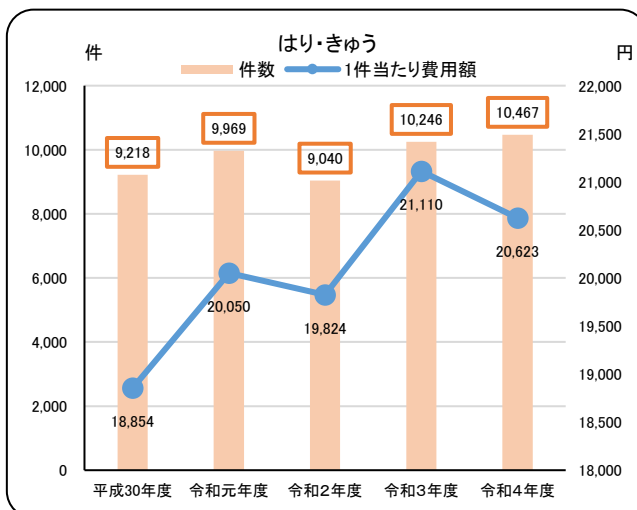
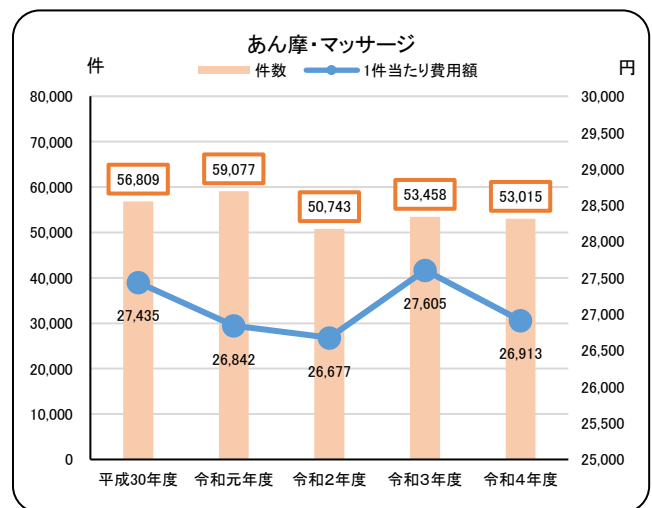
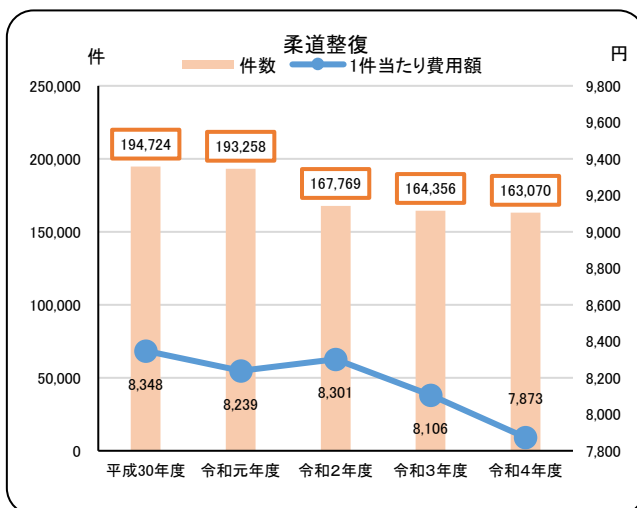
あん摩・マッサージ

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	56,809	59,077	50,743	53,458	53,015
費用額（円）	1,558,568,710	1,585,761,455	1,353,659,230	1,475,725,691	1,426,770,915
1件当たり費用額（円）	27,435	26,842	26,677	27,605	26,913

はり・きゅう

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	9,218	9,969	9,040	10,246	10,467
費用額（円）	173,793,314	199,874,178	179,211,890	216,291,440	215,860,826
1件当たり費用額（円）	18,854	20,050	19,824	21,110	20,623

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）



(5) 葬祭費

被保険者が死亡した場合、葬祭執行者に対し5万円を給付する。被保険者の増加に伴い、支給額は毎年上昇を続けている。

【葬祭費の推移】

年度	件数（件）		支給額（円）
		対前年度伸率(%)	
平成30年度	30,639	2.3%	1,531,950,000
令和元年度	30,887	0.8%	1,544,350,000
令和2年度	31,073	0.6%	1,553,650,000
令和3年度	32,707	5.3%	1,635,350,000
令和4年度	36,130	10.5%	1,806,500,000

(6) 疾病別医療費の概要

疾病別医療費の全国との比較

本県の上位5疾病及びその構成比は、全国とほぼ同じ傾向を示している。

【令和4年度 疾病別医療費（大分類）】

大分類別疾患	静岡県広域連合			全国		
	疾病別医療費（入外合計）（円）	構成比	順位	疾病別医療費（入外合計）（円）	構成比	順位
感染症及び寄生虫症	4,580,733,820	1.0%	15	172,775,915,200	1.1%	16
新生物＜腫瘍＞	49,892,670,860	11.3%	3	1,805,884,275,480	11.2%	3
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,283,899,540	0.7%	17	133,023,164,410	0.8%	17
内分泌、栄養及び代謝疾患	29,980,020,980	6.8%	5	1,032,211,537,480	6.4%	6
精神及び行動の障害	11,970,901,810	2.7%	11	574,157,230,320	3.6%	11
神経系の疾患	22,167,800,070	5.0%	9	923,022,621,280	5.7%	9
眼及び付属器の疾患	19,487,775,230	4.4%	10	611,789,011,040	3.8%	10
耳及び乳様突起の疾患	1,250,762,140	0.3%	18	41,356,066,580	0.3%	19
循環器系の疾患	94,113,512,600	21.4%	1	3,364,801,189,220	20.9%	1
呼吸器系の疾患	29,000,186,560	6.6%	6	1,152,132,841,900	7.1%	5
消化器系の疾患	26,265,363,420	6.0%	8	952,265,421,730	5.9%	8
皮膚及び皮下組織の疾患	4,597,060,320	1.0%	14	202,385,477,040	1.3%	14
筋骨格系及び結合組織の疾患	55,856,469,260	12.7%	2	2,005,991,577,820	12.4%	2
尿路器系の疾患	40,991,363,040	9.3%	4	1,379,486,428,110	8.6%	4
妊娠、分娩及び産じょく	169,040	0.0%	21	17,770,380	0.0%	21
周産期に発生した病態	61,760	0.0%	22	4,277,260	0.0%	22
先天奇形、変形及び染色体異常	80,872,340	0.0%	20	3,255,635,200	0.0%	20
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	5,756,246,210	1.3%	13	242,773,592,890	1.5%	13
損傷、中毒及びその他の外因の影響	28,226,011,600	6.4%	7	971,942,058,050	6.0%	7
特殊目的用コード	7,617,266,920	1.7%	12	319,391,183,430	2.0%	12
傷病及び死亡の外因	0	0.0%	23	703,830	0.0%	23
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,034,653,510	0.2%	19	48,583,748,650	0.3%	18
その他（上記以外のもの）	4,541,928,710	1.0%	16	178,634,954,800	1.1%	15
総計	440,695,729,740	100.0%	-	16,115,886,682,100	100.0%	-

KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」令和4年度累計データより作成

※上位5疾病を白抜き文字で表記

疾病別医療費の経年変化

上位5疾病の推移を見ると、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の構成比が下がる一方で、「新生物＜腫瘍＞」は構成比の上昇がみられる。

【疾病別医療費（入院・外来合計）、構成比及び順位】

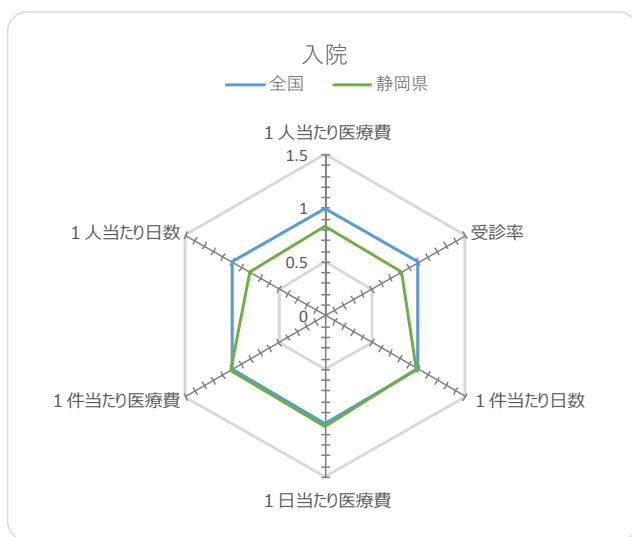
大分類別疾患	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	85,833,219,760	21.5%	1	88,645,964,210	21.3%	1	87,863,446,450	21.5%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	52,093,218,330	13.0%	2	54,232,610,980	13.0%	2	52,631,692,770	12.9%	2
尿路器系の疾患	40,195,952,620	10.0%	3	42,142,329,370	10.1%	4	41,219,366,600	10.1%	4
新生物＜腫瘍＞	39,547,962,690	9.9%	4	43,482,211,430	10.4%	3	43,863,210,120	10.7%	3
呼吸器系の疾患	28,806,896,530	7.2%	5	29,177,455,750	7.0%	5	25,979,348,940	6.4%	7
総計	399,978,370,200	-	-	416,120,706,090	-	-	408,472,487,330	-	-

大分類別疾患	令和3年度			令和4年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	91,182,975,180	21.6%	1	94,113,512,600	21.4%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	53,953,412,050	12.8%	2	55,856,469,260	12.7%	2
尿路器系の疾患	41,217,343,780	9.8%	4	40,991,363,040	9.3%	4
新生物＜腫瘍＞	46,094,892,930	10.9%	3	49,892,670,860	11.3%	3
呼吸器系の疾患	27,365,174,670	6.5%	7	29,000,186,560	6.6%	6
総計	422,501,181,120	-	-	440,695,729,740	-	-

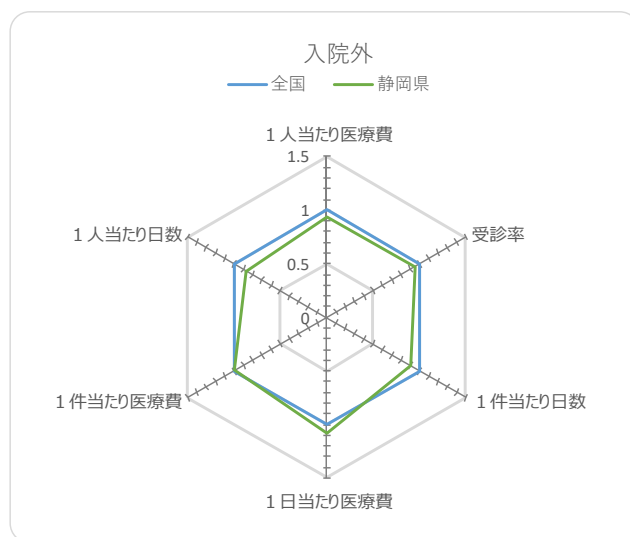
KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」の各年度累計データより作成

【参考】診療諸率の比較

令和4年度の診療諸率の全国と本県の比較。6項目について、全国の数値を「1」とし本県の比率をグラフ化した。(全国は4月から3月受診分、本県は3月から2月受診分の集計となる。)



すべての項目で、全国を下回った。



「1日当たり医療費」のみ、全国を上回った。



すべての項目で、全国を下回った。

出典：◆全国 国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成

◆静岡県 後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）を基に作成

静岡県後期高齢者医療の概況

【参考】都道府県別医療費

令和４年度は、「１人当たり医療費」が前年度と同様、全国で４２位であった。

令和3年度				令和4年度			
順位	都道府県	1人当たり医療費 (円)	(÷全国平均)	順位	都道府県	1人当たり医療費 (円)	(÷全国平均)
1	高知県	1,166,930	1.253	1	福岡県	1,174,485	1.239
2	福岡県	1,165,561	1.251	2	高知県	1,156,229	1.220
3	鹿児島県	1,104,150	1.185	3	鹿児島県	1,123,149	1.185
4	佐賀県	1,078,744	1.158	4	佐賀県	1,110,442	1.172
5	長崎県	1,078,638	1.158	5	熊本県	1,087,614	1.148
6	熊本県	1,070,009	1.149	6	長崎県	1,085,250	1.145
7	徳島県	1,060,195	1.138	7	大阪府	1,074,066	1.133
8	北海道	1,056,672	1.134	8	北海道	1,067,387	1.126
9	大分県	1,048,632	1.126	9	徳島県	1,062,722	1.121
10	大阪府	1,040,766	1.117	10	大分県	1,051,889	1.110
11	広島県	1,031,358	1.107	11	広島県	1,042,793	1.100
12	京都府	1,011,778	1.086	12	沖縄県	1,038,660	1.096
13	山口県	1,008,471	1.083	13	京都府	1,032,013	1.089
14	兵庫県	1,001,781	1.075	14	山口県	1,025,304	1.082
15	沖縄県	998,669	1.072	15	兵庫県	1,023,673	1.080
16	香川県	980,911	1.053	16	香川県	983,628	1.038
17	岡山県	964,745	1.036	17	岡山県	980,608	1.035
18	石川県	963,628	1.034	18	石川県	974,140	1.028
19	愛媛県	960,412	1.031	19	和歌山県	963,558	1.017
20	和歌山県	945,863	1.015	20	愛媛県	959,091	1.012
21	鳥取県	941,661	1.011	21	東京都	952,816	1.005
22	愛知県	935,891	1.005	22	愛知県	952,312	1.005
23	島根県	935,227	1.004	23	鳥取県	946,131	0.998
24	東京都	924,795	0.993	24	奈良県	944,714	0.997
25	富山県	920,654	0.988	25	島根県	940,542	0.992
26	奈良県	919,311	0.987	26	滋賀県	929,711	0.981
27	福井県	912,948	0.980	27	富山県	929,505	0.981
28	宮崎県	908,364	0.975	28	福井県	915,729	0.966
29	滋賀県	900,855	0.967	29	宮崎県	914,010	0.964
30	神奈川県	862,310	0.926	30	神奈川県	882,410	0.931
31	岐阜県	855,449	0.918	31	岐阜県	874,536	0.923
32	山梨県	854,899	0.918	32	山梨県	873,529	0.922
33	群馬県	854,703	0.917	33	群馬県	871,408	0.920
34	長野県	836,994	0.898	34	三重県	857,584	0.905
35	宮城県	836,915	0.898	35	長野県	849,520	0.896
36	三重県	835,997	0.897	36	山形県	845,490	0.892
37	茨城県	834,870	0.896	37	宮城県	844,994	0.892
38	山形県	830,633	0.892	38	埼玉県	844,437	0.891
39	埼玉県	830,374	0.891	39	茨城県	840,220	0.887
40	栃木県	825,866	0.886	40	栃木県	835,126	0.881
41	千葉県	817,909	0.878	41	千葉県	830,050	0.876
42	静岡県	815,489	0.875	42	静岡県	829,551	0.875
43	福島県	810,555	0.870	43	福島県	820,887	0.866
44	青森県	806,526	0.866	44	秋田県	805,593	0.850
45	秋田県	803,522	0.863	45	青森県	804,990	0.849
46	岩手県	763,347	0.819	46	岩手県	774,799	0.818
47	新潟県	750,342	0.805	47	新潟県	762,174	0.804

全国平均	931,607
1位/47位	1.56倍

全国平均	947,672
1位/47位	1.54倍

出典 公益社団法人国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成
(各年度、4月から3月受診分までの合計)

5 保健事業の状況

5 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

被保険者の主体的な健康管理と健康保持増進を図り、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげていくことを目的とし、各市町（全35市町）と契約を締結し、実施している。

検査項目

【基本項目】

健康状態及び生活習慣に関する問診・身長及び体重・BMI・理学的所見（身体診察）
・血圧・血液検査（脂質、肝機能、代謝系）・尿検査（尿糖・尿蛋白）

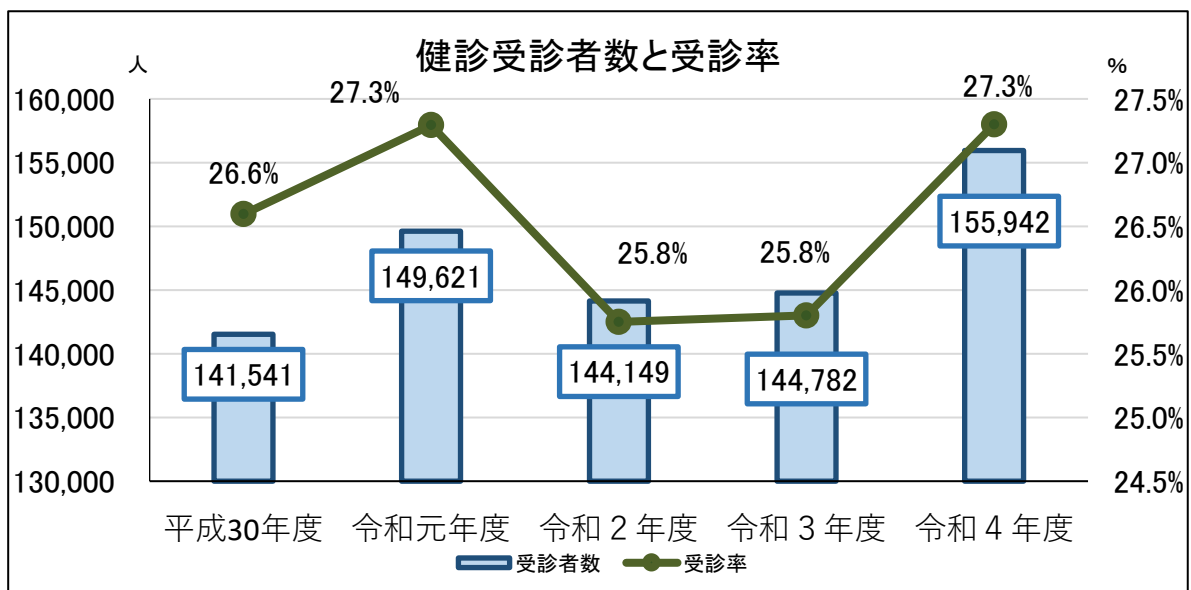
【詳細項目】（※基本項目に掲げるもののほか、医師が必要と認めるときに行うもの）

貧血検査・心機能（12誘導心電図）・眼底検査・血清クレアチニン検査

受診率の推移

単位：人

年度	受診者数	被保険者数 (前年度末)	受診率
平成30年度	141,541	532,201	26.6%
令和元年度	149,621	548,170	27.3%
令和2年度	144,149	559,838	25.8%
令和3年度	144,782	561,945	25.8%
令和4年度	155,942	571,070	27.3%



(2) 歯科健診事業

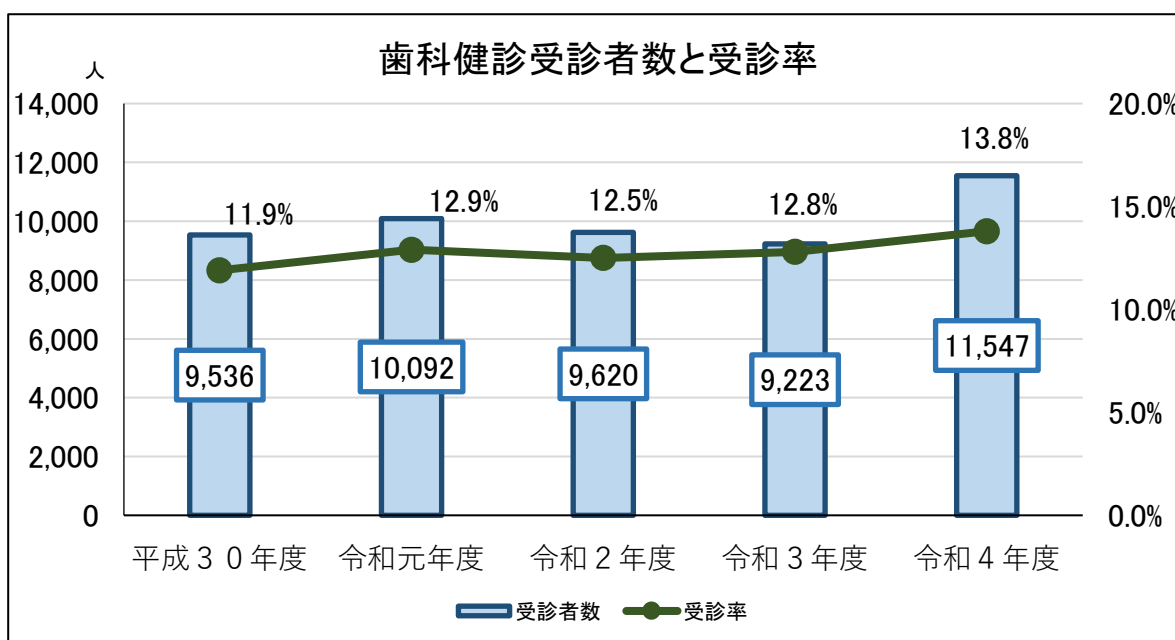
平成 28 年度から、口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病の予防につなげるとともに、口腔健診意識向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上に資することを目的として、歯科健診業務を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

4 月 1 日時点で 75 歳及び 80 歳の被保険者

受診率の推移

	事業費	対象者数	受診者数	受診率
平成 30 年度	46,844,465 円	80,178 人	9,536 人	11.9%
令和元年度	57,312,801 円	78,507 人	10,092 人	12.9%
令和 2 年度	62,342,025 円	77,264 人	9,620 人	12.5%
令和 3 年度	60,993,451 円	72,189 人	9,223 人	12.8%
令和 4 年度	75,593,731 円	83,640 人	11,547 人	13.8%



(3) オーラルフレイル対策事業

令和元年度から、口腔内の清潔維持による肺炎等の疾病予防に繋げるとともに、口腔機能低下の予防を図り、後期高齢者のフレイル予防、健康増進に資することを目的として、事業を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

76 歳から 79 歳のオーラルフレイルのリスクが高い被保険者

受診者の内訳

	事業費	対象者数	受診者数	受診率	指導実施者	指導実施率
令和元年度	3,291,003 円	619 人	244 人	39.4%	106 人	43.4%
令和2年度	2,958,127 円	1,126 人	388 人	34.5%	269 人	69.3%
令和3年度	3,773,332 円	1,468 人	487 人	33.2%	324 人	66.5%
令和4年度	4,465,417 円	1,735 人	560 人	32.3%	224 人	40.0%

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

令和2年度から高齢者の身体的・精神的・社会的な特性を踏まえ、高齢者に対する保健事業を介護予防の地域支援事業と一体的に実施することで、健康寿命を延伸することを目的として、各市町と契約を締結し、実施している。

実施状況

年度	事業費	市町数	実施市町名
令和2年度	45,536千円	5	熱海市、三島市、磐田市、焼津市、小山町
令和3年度	114,341千円	15	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、御前崎市、菊川市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町
令和4年度	168,282千円	23	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、御前崎市、菊川市、牧之原市、函南町、清水町、長泉町、小山町、川根本町

(5) 市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業

被保険者の健康の保持増進のために、市町が実施する長寿健康増進事業・本広域連合のデータヘルス計画に掲げる事業に対して費用助成を行う。

長寿健康増進事業等への費用助成の総額及び費用助成した数

年度	費用助成の 総額 (円)	健康診査 (追加項目)	健康教育・ 健康相談等	人間ドック等	はり・きゅう ・マッサージ	運動施設等	その他 健康増進	データヘルス 計画
平成30年度	72,431,269	18	6	23	6		1	3
令和元年度	54,559,391	22	9	23	6		0	5
令和2年度	38,136,725	22	5	17	6		0	4
令和3年度	17,212,304	25	3		6		0	5
令和4年度	21,932,703	23	9		6		0	0

6 医療費適正化事業の状況

6 医療費適正化事業の状況

(1) 医療費通知（医療費のお知らせ）の送付

被保険者にかかった医療費の額をお知らせすることにより、健康に対する意識を高めてもらい、もって被保険者の健康増進を図ることを目的として通知を送付した。

令和4年度の実施状況

ア 総事業費 101,200,932 円

※内訳（作成・印刷等委託費 9,440,592 円、郵送料 91,760,340 円）

イ 実施方法 委託

ウ 発送時期・発送通数

1 回目 令和4年10月31日 ・ 547,036 通

2 回目 令和5年2月10日 ・ 545,999 通

(2) ジェネリック医薬品の利用促進

医療費の適正化を目的に、服用している先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額の通知や、ジェネリック医薬品希望カードの配布などを通じ、ジェネリック医薬品の利用促進を図った。

差額通知書の発送

ア 事業費 3,728,763 円

イ 通知時期 年2回（令和4年9月、令和5年2月）

ウ 抽出対象 ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代が月200円以上軽減すると見込まれる場合

エ 通知対象薬効 循環器官用薬、呼吸器官用薬、消化器官用薬、副腎ホルモン剤、外皮用剤（鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤）、糖尿病用剤

オ 通知数及び効果

通知数	効果額
9月：16,071 通 2月：19,705 通	55,022,412 円

※効果額判定方法：通知対象者ごとに、実際に切り替えたジェネリック医薬品と先発医薬品との差額を一年間集計する。

カ 数量シェア 81.0%（令和5年3月現在）

ジェネリック医薬品パンフレット兼希望カードの配布

新たに被保険者となった方に保険証を送付する際に同封したり、市町の窓口にて配布している。

ア 事業費 1,035,073 円

イ 配布物



(3) 訪問指導事業

レセプト情報から抽出した被保険者に連絡を取り、訪問の同意が得られた被保険者の家庭を専門職（保健師、看護師等）が訪問し、医療に関する相談及び指導を行うことで、被保険者の適正受診・適正服薬を促し、もって被保険者の健康増進を図ることを目的とする。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、電話による相談・指導を行った。

令和4年度の実施状況

ア 実施市町数 31市町

（静岡市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、川根本町、森町）

イ 総事業費 1,928,163円

ウ 実施方法 委託

エ 指導実施者数

電話指導：261人

過年度の実施状況

年度	指導 実施者数	実施市町名
平成30年度	298人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、函南町、清水町、長泉町、吉田町（28市町）
令和元年度	246人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町（27市町）
令和2年度	263人 (うち訪問実施 者数は163人)	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、函南町、清水町、長泉町、吉田町（27市町）
令和3年度	423人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町（29市町）
令和4年度	261人	静岡市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、川根本町、森町（31市町）

令和5年 10 月発行

静岡県後期高齢者医療広域連合

〒420-0851

静岡県静岡市葵区黒金町 59 番地の 7

ニッセイ静岡駅前ビル 3 階

電話 054-270-5520（代表）

FAX 054-272-3312

ホームページ <https://www.shizuoka-ki.jp/>
